

奄美図書館だより



ホームページ



Facebook



Instagram



毎月23日は、
子どもといっしょに
読書の日



令和6年6月1日発行
第396号(6月号)
鹿児島県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 TEL 0997-52-0244
E-mail address: ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

【6月のイベントのお知らせ】

※お申込み・お問い合わせは、奄美図書館(52-0244)

第2回「あまみならでは学舎」

演題:「大島紬の可能性」

講師:元 允謙(はじめ ただあき)氏

(有)はじめ商事代表取締役 染織職人

○日時 6月8日(土) 14:00~15:30

○場所 県立奄美図書館 4階研修室

○受講料 無料

※申込み受付中!!

大島紬の未来について、一緒に考えてみませんか。

参加費 無料 令和6年度あまみならでは学舎 第2回

日本が誇る奄美の伝統工芸品である大島紬。「大島紬って何?」「母の草紙にあったような...」この講演を聞くことで、家に帰って手に取りたくなるかもしれません。大島紬を未来に残していくために、考えるきっかけの場として参加しませんか。

演題:「大島紬の可能性」

講話の内容

- ・大島紬の歴史
- ・知られざる大島紬の秘められた価値
- ・フェラリとのコラボレーション
- ・奄美の未来と大島紬...など

2024/6/8(土) 14:00-15:30

元 允謙(はじめ ただあき)氏

はじめ商事代表取締役 染織職人

1981年奄美生まれ、3歳から大学までの20年間は福岡で過ごし、2007年から奄美で家業の大島紬製造に従事する。「奄美の伝統と技術で新しい物語」をテーマに染織職人として創作活動に励んでいる。2022年にフェラリとコラボレーションするなど大島紬の大きな可能性を具現化している。

「図書館ボランティア養成講座」のご案内

○日時 6月16日(日)

13:20~16:00

○場所 県立奄美図書館 4階研修室

○内容

・読み聞かせコース(20名)

・本の配架コース(10名)

・本の修理等コース(10名)

○受講料 無料

○申込み 5月28日(火)~6月12日(水)



第21回「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」作品受付開始

今年で21回目を迎える、ネリヤカナヤ創作童話コンクールは、県内でも例のない、子どもを対象とした創作童話コンクールです。

奄美の豊かな風土・自然に抱かれて育った子どもたちが夢やロマンに満ちた童話を創作することを通して、奄美の伝統を継承しつつ創造力や表現力を培うとともに、豊かな心やたくましく生きる力を育むことをねらいとしています。

未来を担う子どもたちの創造力あふれる作品をお待ちしています。



6月12日(水)
より募集開始

第20回(2023年度)
奄美群島日本復帰70周年
ネリヤカナヤ創作童話コンクール
受賞作品集



鹿児島県図書館協会奄美支部

行事カレンダー

チュリグトウ ※チュリグトウ=ひとりごと

月	日	曜	行 事 ・ 催 し
6	8	土	あまみならでは学会② 14:00~15:30 演題:「大島紬の可能性」 講師:元 允謙 氏 (有)はじめ商事代表取締役 伝統工芸士染織職人)
	12	水	ネリヤカヤ創作童話コンクール募集開始 (9/5(木) 締切)
	16	日	あまみ子どもライブラリーおはなし会 10:10~11:00 図書館ボランティア養成講座 13:20~16:00
	22	土	こぐまちゃんおはなし会 14:00~14:30
6月の休館日			3日, 10日, 17日, 24日, 25日
7	6	土	あまみならでは学会③ 14:00~15:30 演題:「【奄美の産業・文化と共に】 ～創業100年を振り返る～」 講師:有村 修一 氏 (有村商事株式会社 代表取締役社長)
	21	日	あまみ子どもライブラリーおはなし会 10:10~11:00
	25	木	読書指導者等研修会(知名町)
	27	土	かごしまの歴史文化講演会(サテライト会場) 13:25~15:25(受付 13:00~) こぐまちゃんおはなし会 14:00~14:30
7月の休館日			1日, 8日, 16日, 22日, 29日

かつて、私が高校生だったころ、古典の学習にかなりの苦手意識を持っていました。担当してくださっていた先生の流れるような範読に、失礼ながら夢の世界へと誘われていました。ある日、先生に声をかけられて職員室へ。そこで、ある古文のプリントを渡されて「明後日までに覚えて、私の前で暗唱しなさい。」と宿題が出ました。「無理です。」と心の中では抵抗しましたが、直接言えるわけではなく、覚えるだけなら何とかかなるかと、声に出して暗記を始めました。すると不思議なことに、覚えれば覚えるほど意味が分かってくるのです。意味が分かるようになると、その内容が面白くなってきました。そのときに覚えた古文が「方丈記」でした。

奄美図書館の1階で出会った絵本「ゆく河の流れは絶えずして」(鴨長明/文, 軽部武宏/絵, 齋藤孝/編 ほんぷ出版)は、30年以上前のちょっとした努力(古文の暗唱)と、私の中の「苦手」を「面白い」に変えてくださった古典(古文)の先生の顔を思い出させてくれました。



おはなしの森 15:30~16:00

6月 5日, 12日, 19日, 26日

7月 3日, 10日, 17日, 24日, 31日



6月1日から借りることができます。

新着図書案内

新着図書はHPからも見ることができます。

児童書

- ・君に伝えたい「本当にやりたいこと」の見つけかた 池上 彰/監修 KADOKAWA
- ・ナナのおけいこ いとう ひろし/作 徳間書店
- ・ブルブルブブー
にご まりこ/さく 福音館書店

おすすめの本

ポジティブ思考の育て方
小豆 だるま/マンガ・イラスト 旺文社

「ポジティブ思考」とは「明るく前向きな考え方」という意味です。いつもポジティブでいることができたらいいなとは思いますが、落ち込んだり、悩んだりして、そういう考え方ができないこともあります。そんなときどうしたらいいのか、ポジティブになったら、どんないいことがあるのか分かる1冊です。



一般書

- ・歴史や物語から楽しむあたらしい植物療法の教科書 中村 姿乃/著 翔泳社
- ・ヒポクラテスの悲嘆 The Hippocratic Grief 中山 七里/著 祥伝社
- ・五感を騙す錯覚の科学 目にやさしい大活字 齋藤 勝裕/著 シーアンドアール研究所

おすすめの本

魅せる!ふるさと納税 返礼品でPRせよ
川口 篤史/著 みらいパブリッシング

ふるさと納税は寄附者・自治体にとってメリットのある制度というのは認知されてきています。しかし、実は返礼品事業者にとっても無料で商品がPRできるなどの大きなメリットがあります。全国最高寄付額1億円の返礼品を作った著者が教える返礼品事業者への道筋が分かる1冊です。

